

指定管理者業務評価表（様式1）					評価の実施主体	<input checked="" type="checkbox"/>	指定管理者	<input checked="" type="checkbox"/>	施設所管課	
評価実施日	<input type="checkbox"/> 第 四半期	<input checked="" type="checkbox"/> 年間	指定管理者	7 年 4 月 7 日	施設名称	高齢者生きがい創造センター				
			施設所管課	7 年 4 月 11 日						
指定管理者	公益社団法人交野市シルバー人材センター			記入者		施設所管課	高齢介護課		記入者	福田
確認項目	達成基準			自己評価		施設所管課				
				評価点	コメント（評価点が5点、2点、1点の場合は必ず記入）	評価点	コメント（評価点が5点、2点、1点の場合は必ず記入）			
施設の設置目的の達成	1	公の施設としての役割を理解し、利用者の平等な利用を確保し、利用者サービスの向上を図っている。		4		3	決して排除されているわけではないが、実態として利用者は会員に限定されているため「公の施設」としての役割が果たされているかは疑問である。			
	2	高齢者や障がい者、外国人など、あらゆる利用者が利用しやすい環境整備に取り組んでいる。		3		3				
	3	事業計画書に沿って、指定管理業務を適切に行っている。		3		3				
	4	施設の目的に沿って、自主事業を実施している。		3	スマホ教室・レーザークラフト教室等開催	3				
施設整備・備品管理	5	施設・設備の保守管理を適切に行っている。		4		4				
	6	清掃、衛生管理、植栽等を適切に行い、施設の環境を良好に保っている。		5	施設営業日の日常清掃を欠かさず実施し、年2回の特別清掃も実施している。その他、自主的に植栽の管理を実施している。	5				
	7	備品台帳に基づき、備品を適切に管理し、利用者が快適に利用できている。		3		3				
	8	適切に修繕を行っている。市に報告又は事前協議を行っている。		3		3				
	9	外部委託の内容、委託先は適切である。		4		4				
管理記録	10	業務日誌等を適切に整備、保管している。		3	保守点検記録を実施	3				
	11	点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。		3		3				
個人情報保護	12	個人情報の保護について、適切に管理している（個人情報の漏えい、紛失等の防止）。		5	情報のサーバー管理、監視カメラの設置や機械警備による保護のほか、漏えい発生時に対応可能な保険に加入している。	5				
情報公開	13	情報の公開に努めている。		4	公益認定法に基づき、必要な情報について適切に開示している。	4				
効率的な運営	14	指定管理業務に関し、経費低減の取組を行っている。		4	デジタル活用でメモ紙等削減	4				
	15	利用促進、利用者増についての具体的な方策を実施している。		3		3	当初の計画にない、新たな取組みにチャレンジするなど利用促進に努められている。			
	16	効果的な営業、広報活動を行っている。		3		3				

確認項目	達成基準	自己評価		施設所管課	
		評価点	コメント（評価点が5点、2点、1点の場合は必ず記入）	評価点	コメント（評価点が5点、2点、1点の場合は必ず記入）
人員体制	17 事業計画書に即し、必要な資格・経験等を有する職員を過不足なく配置している。	4		4	
	18 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保している。	4		4	
人材育成・研修	19 あいさつ、言葉遣い、態度、服装等の接遇について、適切である。	5	5S活動の強化	3	シルバー人材センターとして、5 S活動に取り組んでいることは承知しており、多くの会員の方が実践しているが、時折挨拶されないこともあることから、優れた取組みというより、適切な取組みと判断する。
	20 人権研修、接遇等の職員研修を実施している。	4		4	
	21 仕事内容を把握し、利用許可や施設案内等を適切に行っている。	3		3	
利用者対応	22 利用者アンケートの実施等によりニーズの把握に努め、業務に反映している。	3		3	
	23 利用者アンケート等の結果、利用者の満足が得られている。	3		3	
	24 施設の利用予約や利用申込み方法は分かりやすい。	3		3	
	25 苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。	4		4	
安全・緊急対策・その他リスク管理	26 緊急時（事故、災害、不審者対応等）のマニュアルを整備し、職員への周知を図っている。	3		3	
	27 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	3		3	
	28 避難訓練を実施している。避難経路を確保している。	4		4	
	29 必要な保険に適切に加入している。	5	世代間交流センターの指定管理者と協議し、同様の施設賠償保険に加入している。	4	優れた取組みというよりも、協議をして同様の保険加入は適切な取組みと判断する。
	30 法令等を遵守し、また、職員に遵守を徹底させている。	4		4	
	31 リスク要因の積極的把握に努め、新たなものについては、市と共有し、リスク分担についての調整を行っている。	4		4	
財務	32 専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	3		3	
	33 収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	3		3	
	34 団体の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	4		4	

評価点の合計 (A)		自己評価		施設所管課		
		123 点		119 点		
評価基本点【 (A) / 170 × 100 】		72 点	小数点以下四捨五入	70 点	小数点以下四捨五入	
総合評価		C	補正 (<input type="checkbox"/> 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無)	C	補正 (<input type="checkbox"/> 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無)	
			特記事項 (<input type="checkbox"/> 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無)		特記事項 (<input type="checkbox"/> 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無)	
総合評価講評	【市(施設所管課)記入欄】	<p>高齢者の生きがいを創造するための施設としては、その役割をしっかりと認識され、利用促進に向けた取組みを実践されていることは評価したい。しかしながら、そうした取組みは、大変優れたものというよりも、例えば5S活動にしてもこちらから挨拶をすれば返してくれるという形で、率先して挨拶をしているというものではない。こちらから挨拶をすれば挨拶を返してくれるというのは人とのコミュニケーションの中では当たり前な行為であり、それを適正に実践されているという判断になる。5S活動に力を入れており、自己評価が5とするならば、少なくとも率先して挨拶をするなどの姿勢が必要だと思われる。重ねて言うが、シルバー人材センターの取組みは適正であると判断はできるが、総じて優れていると判断するには難しいと思う。</p>			【特記事項】	
評価基準 (評価点)	協定等の内容を超える水準で業務を履行している。	… 5 点	総合評価	A	優れていると認められる。	… 90 点以上
	協定等の内容どおり業務を履行しており、適正である。	… 4 点		B	適正であると認められる。	… 75 点 ~ 89 点
	協定等の内容どおり業務を履行しており、概ね適正である。	… 3 点		C	概ね適正であると認められる。	… 58 点 ~ 74 点
	協定等の内容に対し、一部不履行がある。	… 2 点		D	改善が必要である。	… 40 点 ~ 57 点
	協定等の内容に対し、かなり不履行がある。	… 1 点		E	大幅な改善が必要である。	… ~ 39 点
総合評価の補正	①総合評価「B」(評価基本点75点)以上で、評価点2点以下が1項目以上ある場合は、総合評価「C」とする。 ②総合評価「C」(評価基本点58点以上)で、評価点2点以下が3項目以上ある場合は、総合評価「D」とする。 ③評価点1点が10項目以上ある場合は総合評価「E」とする。		備考欄			